



TITLE:

## 曾布川寛教授著作目録

AUTHOR(S):

---

CITATION:

曾布川寛教授著作目録. 東方學報 2009, 84: 309-312

ISSUE DATE:

2009-03-30

URL:

<https://doi.org/10.14989/134677>

RIGHT:

# 曾布川寬教授著作目錄

## 著書

- 一九八一 「崑崙山への昇仙 古代中國人が描いた死後の世界」 中央公論社  
一九九二 「上海博物館 中國・美の名寶 第四卷」 日本放送出版協會（共編著）

- 一九九八 「世界美術大全集 東洋編第二卷 秦・漢」 小學館（共編著）

- 二〇〇〇 「龍門石窟石刻集成」（編） 東洋學文獻センター 叢刊第九冊、京都大學人文科學研究所附屬東洋學文獻センター

- 二〇〇〇 「世界美術大全集 東洋編第三卷 三國・南北朝」 小學館（共編著）

- 二〇〇三 「中國五千年の名寶 上海博物館展」 大廣（共編著）

- 二〇〇四 「六朝帝陵―以石獸和磚畫爲中心」（傳江譯） 南京出版社

- 二〇〇五 「橋本氏收藏 中國書畫錄」 東方學資料叢刊第一三冊、京都大學人文科學研究所附屬東洋學文獻センター（共編著）

- 二〇〇五 「中國 美の十字路展」 大廣（共編著）

- 二〇〇六 「中國美術の圖像と様式」 中央公論美術出版

- 二〇〇六 「中國美術の圖像學」 京都大學人文科學研究所（編著）

- 二〇〇六 「中國美術の圖像學的研究」 科學研究費成果報告書（編著）

- 二〇〇六 「藝術學フォーラム四 東洋の美術」 勁草書房（共編著）

- 二〇〇九 「聖地チベット ボタラ宮と天空の至寶」 大廣（共編著）

## 論文

- 一九七七 「五代北宋初期山水畫の一考察―荊浩・關仝・郭忠恕・燕文貴―」  
「東方學報」京都第四九冊

- 一九七七 「郭熙と早春圖」 「東洋史研究」 第三五卷四號

- 一九七八 「皇帝と畫院畫家」 「世界の博物館二」 故宮博物院 講談社

- 一九七九 「崑崙山と昇仙圖」 「東方學報」 京都第五一冊

- 一九八〇 「許道寧の傳記と山水様式に關する一考察」 「東方學報」 京都第五二冊

- 一九八〇 「繪畫（清）」 「明清の美術」 大阪市立美術館

- 一九八一 「中國に繪畫を訪ねるの記」 「京都市立藝術大學美術學部研究紀要」 第二五號

- 一九八二 「宋時代の繪畫」 「中國の美術三 繪畫」 淡交社

- 一九八二 「明末清初の江南都市繪畫」 「明清の美術」 平凡社

- 一九八三 「弘仁とその繪畫」 「京都市立藝術大學美術學部研究紀要」 第二七號

- 一九八三 「中國山水畫の『遠』」 「南畫」 創刊號、日貿出版社

- 一九八三 「王維」 朝川圖卷と風水論 「南畫」 第二號、日貿出版社

- 一九八三 「中國古代美術の拓本一 戰國・秦・漢」 「染織春秋」 第二一卷一五〇號

- 一九八三 「中國古代美術の拓本二 六朝・唐・宋」 「染織春秋」 第二一卷一五〇號

- 一九八三 「The Song Dynasty, Chinese Painting, A History of the Art of China, Weatherhill, New York and Tokyo.

- 一九八四 「中國古代美術における動物表現」 「宗教美術における動植物表現」 佛教美術研究上野記念財團助成研究會報告書第一一冊

- 一九八四 「中國文物訪問記」 「京都市立藝術大學美術學部研究紀要」 第二八

號

- 一九八五「中國繪畫における綫」〔象〕第六號 京都市立藝術大學同窓會
- 一九八六「秦始皇陵と兵馬俑に關する試論」〔東方學報〕京都第五八冊
- 一九八六「林泉高致、早春圖よりみた郭熙の山水様式」〔アジアにおける山水表現について〕國際交流美術史研究會
- 一九八七「漸江に關する若干の考察」〔泉屋博古館紀要〕第四卷
- 一九八七「明末清初の墨竹―徐枋・王鐸・戴明說」〔中國の墨竹〕澁谷區立松濤美術館
- 一九八八「龍門石窟における唐代造像の研究」〔東方學報〕京都第六〇冊
- 一九八八「麒麟と四靈」〔麒麟圖像學〕講談社
- 一九八九「中國古代の山嶽信仰」〔アジアの宇宙觀〕講談社
- 一九八九「陵墓制度和靈魂觀」〔荏風譯〕「文博」一九八九年第二期
- 一九八九「六博の人物坐像銅鎮と博局文について」〔古史春秋〕第五號
- 一九八九「任伯年から吳昌碩へ」〔中國近現代繪畫〕澁谷區立松濤美術館
- 一九九〇「響堂山石窟考」〔東方學報〕京都第六二冊
- 一九九〇「中國美術における聖と清」〔藝術の理論と歴史〕思文閣出版社
- 一九九〇「竹林七賢圖―特に南朝陵墓出土の磚畫について」〔說話美術〕國際交流美術史研究會
- 一九九一「南朝帝陵の石獸と磚畫」〔東方學報〕京都第六三冊
- 一九九一「橋本コレクシヨンの明末清初繪畫」〔中國の繪畫―明末清初―〕澁谷區立松濤美術館
- 一九九二「唐代龍門石窟造像的研究（上篇）」〔顏娟英譯〕「藝術學」第七期
- 一九九二「唐代龍門石窟造像的研究（下篇）」〔顏娟英譯〕「藝術學」第八期
- 一九九三「龍門石窟における北朝造像の諸問題」〔中國中世の文物〕京都大學人文科學研究所
- 一九九三「漢代畫像石における昇仙圖の系譜」〔東方學報〕京都第六五冊
- 一九九三「漢代祠堂畫像石の裝飾の意味」〔東洋美術における裝飾性〕國際

交流美術史研究會

- 一九九三「山水畫に現れる氣」〔月刊しにか〕第四卷一一號
- 一九九四「董其昌の文人畫」〔中華文人の生活〕平凡社
- 一九九四「漢代の昇仙畫像」〔東洋學報〕第七五卷三・四號
- 一九九四「十八世紀の揚州と揚州八怪」〔十八世紀の中國繪畫〕澁谷區立松濤美術館
- 一九九四「漢代畫像石とその世界一 昇仙圖」〔月刊しにか〕第五卷四號
- 一九九四「漢代畫像石とその世界二 西王母の世界」〔月刊しにか〕第五卷五號
- 一九九四「漢代畫像石とその世界三 祠堂の畫像石」〔月刊しにか〕第五卷六號
- 一九九五「金農と博學鴻詞科」〔中國書論大系月報〕一四、二玄社
- 一九九五「漢・三國佛教遺物的圖像學―西王母和佛―」〔潘秋楓譯〕「東文化」一九九五年第二期
- 一九九五「王維『輞川圖卷』和風水論」〔馮慧芬譯〕「藝苑」第三期
- 一九九五「兵馬俑的秦的軍隊」〔黃雪美譯〕「文博」一九九五年第五期
- 一九九五「兵馬俑的寫實藝術」〔黃雪美譯〕田靜主編『秦俑藝術論集』陝西人民教育出版社
- 一九九六「中國古代の太陽表現―馬王堆と三星堆」〔民族藝術〕第一二號
- 一九九六「中國學最前綫 古代美術」〔月刊しにか〕第七卷一〇號
- 一九九七「碑碣の發生とその意味」〔書の宇宙〕第五冊、二玄社
- 一九九七「隋唐の石窟彫刻」〔世界美術大全集 東洋編第四卷 隋・唐〕小學館
- 一九九七「李唐 山水圖（雙幅）」〔週刊朝日百科 日本の國寶〕第一八號
- 一九九八「京都・大徳寺」
- 一九九八「明末清初期江南都市繪畫」〔賈曉梅譯〕「藝苑」一九九八年第二期
- 一九九八「向往崑崙山的昇仙―古代中國人描繪的死後世界」〔劉曉路譯〕中國社會科學院簡帛研究中心編『簡帛研究譯叢』第二輯 湖南人民出版社

- 二〇〇〇「始皇帝の地下宮殿」『月刊しにか』第一一巻二號  
 二〇〇〇「馬王堆漢墓」『月刊しにか』第一一巻二號  
 二〇〇二「内藤湖南『支那繪畫史』解説」筑摩學藝文庫  
 二〇〇二「キトラ古墳壁畫の十二支像」『明日香風』第八五號  
 二〇〇三「玉器の圖像學」『中國の美術』昭和堂  
 二〇〇四「神話と祭祀の國」湖南・楚の出土文物」『湖南省出土文物展  
 古代中國の文字と至寶』毎日書道會  
 二〇〇六「中國出土のソグド石刻畫像試論」『中國美術の圖像學』京都大學  
 人文科學研究所  
 二〇〇六「漢代畫像石の世界」『藝術學フォーラム四 東洋の美術』勁草書  
 房  
 二〇〇六「中國石窟の多佛表現—三世佛・七佛・千佛・一萬五千佛—」『藝  
 術學フォーラム四 東洋の美術』勁草書房  
 二〇〇六「盛唐前夜における中央アジア・ソグド人の活躍」『秀明美術』第  
 一三號  
 二〇〇八「龍門石窟北朝造像若干問題的探討（一）」（傅江譯）『中國佛教美  
 術』第一輯 南京大學出版社  
 二〇〇八「雲岡石窟の再檢討—雲岡第一六窟・一三窟—」『東アジアにおけ  
 る宗教文化の總的研究』佛教大學アジア宗教文化情報研究所  
 二〇〇八「唐代美術の普遍性とその由來」『美學・藝術學』第二三號 同志  
 社大學文學部美學藝術學會  
 二〇〇八「有鄰館の中國文人書畫—黃庭堅・王庭筠・吳偉業—」『會津八一  
 がみたラストエンペラーの至寶』會津八一記念館  
 二〇〇八「雲岡石窟再考」『東方學報』京都第八三冊  
 二〇〇九「龍門石窟北朝造像若干問題的探討（二）」（傅江譯）『中國佛教美  
 術』第二輯 南京大學出版社  
 書評  
 一九七七 吉田光邦著『世界の美術—八 工藝』『人文』第一六號

- 一九八二 奧村伊九良著『古拙秀媚 支那美術史の諸相』『朝日ジャーナル』  
 第二四卷第二〇號  
 一九九五 マイケル・サリヴァン著『中國山水畫の誕生』『月刊しにか』第  
 六卷一〇號

## 雜文

- 一九七八「郭熙『林泉高致』」『人文』第一八號  
 一九八四「始皇帝の靈魂」『京都新聞』一九八四年四月一三日  
 一九八五「中國旅行の醍醐味」『人文』第三二號  
 一九九二「石窟資料さまざま—六朝美術研究班—」『人文』第三八號  
 一九九四「漢代畫像石墓の世界」『人文』第四〇號  
 一九九八「分館改修を終えて」『人文』第四四號  
 二〇〇二「古代中國人の『あの世』の圖像學」『朝日百科世界の文學第一—  
 卷 中國—」  
 二〇〇八「天馬のたどつて來た道」『奈良國立博物館だより』第六五號  
 二〇〇九「北白川の建物雜觀」『人文』第五六號

## 解説

- 一九七四「水墨美術大系第二卷 李唐・馬遠・夏珪」作品解説 講談社  
 一九七四「近百年中國繪畫」畫家解説 本間美術館  
 一九七五「有鄰館精華」作品解説 藤井齊成會  
 一九八〇「橋本コレクション 中國繪畫展—明・清・近代」畫家解説 大  
 和文華館  
 一九九四「中國書畫名品展」繪畫作品解説 澄懷堂美術館  
 一九九四「清朝初期の書畫」繪畫作品解説 澄懷堂美術館  
 一九九五「清朝中期の書畫」繪畫作品解説 澄懷堂美術館  
 一九九五「清朝後期の書畫」繪畫作品解説 澄懷堂美術館  
 一九九六「明朝の書畫」繪畫作品解説 澄懷堂美術館  
 一九九六「明末清初の書畫」繪畫作品解説 澄懷堂美術館

- 一九九七 「臨書と倣古畫」 繪畫作品解説 澄懷堂美術館  
一九九七 「金石家の書畫」 繪畫作品解説 澄懷堂美術館  
一九九八 「花鳥の繪畫と書蹟」 繪畫作品解説 澄懷堂美術館  
一九九八 「中國の古典文學と書畫」 繪畫作品解説 澄懷堂美術館  
一九九五 西王母・泰山・盤古『歴史學事典第三卷 かたちとしるし』 弘文堂  
一九九五 馬王堆漢墓・武氏祠「月刊しにか」第七卷一號  
一九九六 太陽・月・水「月刊しにか」第七卷五號  
二〇〇〇 「山水の書畫」 繪畫作品解説 澄懷堂美術館  
二〇〇〇 「明清女流書畫家とその周邊」 繪畫作品解説 澄懷堂美術館  
二〇〇七 「崑崙山への昇仙」『宗教學文獻事典』 弘文堂